

京都外国語大学と 正式に教育提携

English Tour in Kyoto



きっかけは「English Tour in Kyoto」

「よし、やろう!」と思ったきっかけは、「English Tour in Kyoto」です。「自分の言葉で外国の人と語りたい!」と思ったのです。夏休みも計画的に単語や文法を覚えたり、放課後先生に面接練習をしてもらったりして、毎日欠かさず勉強しました。私は将来、英語を使って国際社会で活躍することが夢です。次は必ず準1級、そして、高校卒業までには1級をとることが目標となりました。

船井一真君（高2・サッカー部）**【中学3年秋・英検2級取得】**



国連派遣の先輩にあこがれて

私が実践した3つの努力。まずは語彙力の習得、次に耳と口のトレーニング、そして、何より憧れの先輩に近づく努力です。クラブの先輩が外務省「ユース非核特使」として国連に派遣され、英語でプレゼンテーションをしていました。「私も堂々と英語を使いこなしたい」。そんな素朴な憧れと目標が自分を成長させてくれました。これからも、世界とつながる手段として地道に英語を学習し、次は必ず準1級を取得します。

高橋悠太君（高3・ヒューマンライツ部）**【高校1年秋・英検2級取得】**



2018年4月 スイス・ジュネーブ国連欧州本部にて

外務省「ユース非核特使」として ウィーン国連事務局に派遣

日頃から英語を使うことを意識しました。「ユース非核特使」として派遣されたウィーンの国連では、被爆地・ヒロシマの心を英語で伝え、多くの質問にも英語で答えました。しかし、今後も英語を毎日使いながら、自分の英語力を高めます。そして英語で、自分の思いを伝えていきます。

English Tour in Kyoto



京都外国語大学と連携した 2泊3日のイングリッシュ・ツアー 英検3級以上の生徒対象(原則)

プログラムの目的

- ・自分の英語力を試す! 磨く!
- ・多文化に直接ふれる!
- ・グローバルな視野を広げる!
- ・勇気とチャレンジ精神をふくらませる!
 - ー 留学生に出会って交流
 - ー 外国からの観光客にインタビュー

京都外国語大学 × 盈進学園

京都外国語大学の「建学の精神」は「PAX MUNDI PER LINGUAS 一言語を通して世界の平和を」。盈進では「実学の体得」(いかなる時代であっても社会に役立つ人材を育成する)という「建学の精神」に則って、「教育の基底」を「平和・ひと・環境を大切にする学び舎」と定めています。両校は求める教育も重なることがあります。2016年度に京都外国語大学で出会った留学生の国籍は、オランダ、フランス、ニカラグア、インドネシア、イタリア、ドイツ、ベトナム、中国、アメリカ合衆国、スペイン等。

VOICE 生徒の声

とっても楽しかったです!でも、うまく会話ができず悔しかったので必ず英検準2級を取得してまた行きたいです!そして、もっと留学生と話して、世界を知りたいです!(中学2年)